

報告その1 | 兵庫県内にいる地方議員は約950人、そのうち最初から表立って斎藤さんの支持を表明したのは、僕を含めてたつの4人でした！超逆風の中、それでも応援することに決めた理由とは？

去年の11/17で兵庫県知事選挙は終わったのに、マスコミ報道も含めてまだまだ落ちつかないよね。川村くんのところにも、問い合わせは続いているのかな？

市議会の控室への電話、メール、SNS等で未だに多くの方々からご連絡があるよ！内容は本当にバラバラだけど、この選挙で僕に対する認知度も上がったのか、シンプルに普段の仕事の住民相談も増えているね。一方で、意味不明な誹謗中傷も一定数あるから、それはちょっと悲しいかな。

そもそも、川村くんはなぜ知事選で斎藤さんの応援をしたの？とんでもないパワハラ知事なんですよ？

あらら…テレビや週刊誌等でしか情報を得ていない典型的な感じだな。でも確かに、既存メディアの報道だけ見ている人は伝わっていないことが多いだろうし、西宮市議の僕が兵庫県知事選挙にあれだけガツツリ関わるのも珍しい動きだったから、順を追って説明していくか。

斎藤さんとは、もともと知り合っていたの？
いや、お互いに顔は認識している程度かな（笑）。1回目の兵庫県知事選挙の時、当時の所属会派に斎藤さんが挨拶に来ただよ。その時は、自民や維新が全面的にバックアップしていたし、政党無所属の僕は特に手伝うことがなかったんだけど。

思った以上に関係性が薄い！（笑）
うん、でも少しだけ仕事でも関わりがあったんだよ。阪急西宮北口駅の北西側、JR甲子園口駅の南側の地域課題は知っているかな？

もちろん！何年も前からガールズバーのキャッチが増え続けていた件だよね？
市内の団体や地域の人達から改善要望を受けて、川村くんも動いていたじゃないか。

おお、ちゃんと知っていたのか。具体的には、悪質なキャッチが横行しないように、兵庫県の客引き防止条例のエリアに西宮市も組み込んで欲しいというもののなんだけど、なかなかどうして、ずっと状況が変わらないままだったのさ。斎藤さんが知事になって現地視察に来られた時に、久々に会って立ち話をした程度ではあったんだけど、結論としてはこちらの要望通りに話が進んで、課題解決に向けて大きく前進したんだよ。

これまで足踏みしていたことが、斎藤さんが知事になって変わったんだね！

当然、県や市の職員さんたちの尽力も大きいと思うけれど、僕の立場から見ると斎藤さんが動いてくれたことが決め手だったかな…。これも含めて、僕の知っている斎藤さんの人物像に対して、テレビ等が報じる斎藤さんの姿にはどうにも違和感があったというが、知事選を手伝ったきっかけではあるかな。確たる証拠もないのに、県議会が不信任決議案可決まで持っていく動きも拙速過ぎたし、本当に不自然なことはかりだつたからね。

でも、それだけの理由での逆風の中、支持を表明して動き始めるというのもまだ納得できないと言うか…。斎藤さん本人と何か話はしたの？

実は、本人から直接電話をもらったんだよ。『今回の選挙は完全無所属で戦うことになるから、無所属としての選挙のやり方を教えてほしい』という主旨だったんだけど、その時にいろいろと話をした上で、具体的に支援することを決めた感じかな。

なるほどね！本人から直接頼まれたのが大きな決め手だったのか。実際、斎藤さんが政治活動をスタートした時には何人の議員が集まっていたの？
兵庫県内には約950人も議員がいるわけだし、県議会議員全員が不信任決議案に賛成したと言っても、20~30人程度はいたんじゃない？

オンラインで会議をしようという誘いがあって、僕も「阪神間の主要自治体から2~3人ずつ来てくれる」と助かるなくらいに思っていたんだけど、実際は市議4人+斎藤さん+一般の方数名だったからね。

しかも議員4人のうち3人は1期目で僕だけ4期目、泥船に乗ってしまったなとさすがにちょっと後悔したよ（笑）
それは厳しいね…。他の自治体の友達市議に支援は呼びかけなかったの？
声はかけたんだけど「今はちょっと様子を見させてください」とって断られちゃった（笑）
そりやそうだよね…。あの時なんて、テレビの報道だけ見てたら斎藤さんは極悪人そのものと言うか。
うん、友達にも同じことを言われたよ。でも「川村くんが応援するならその行動を信じる」と言ってくれる人も多くて、それがとても嬉しかったね。こうして、選挙戦に突入していったというわけさ。

★選挙中は主に現場の安全確保や演説の前説を担当しましたが、斎藤さんのSPと勘違いされました（笑）

続きは中面をご覧ください！

「志を与えられた人=与志人」という名前を両親から授かりました。よしと
僕はその志を、西宮市政に捧げることにしました。

26歳の時、初当選を目指した選挙の最後に出てきたのが、この言葉でした。時は流れ、西宮市議会議員としての職責を預かってから既に4期目、今年で41歳になります。

その間、公私共に様々な出来事がありましたが、一昨年の夏に母が他界したことで、自らの「志」について改めて考えるようになりました。

今の西宮市政は、財政難をはじめとする様々な危機に直面しています。

一方で兵庫県政に目を向けると、兵庫県議会は事実認定されていないことを騒ぎ立て、不都合な事実を隠蔽しているように見えました。

挙げ句の果てに、政治家として本当に重い裁きとなる斎藤知事に対する不信任決議案を、拙速に全会一致で可決させてしまいました。

この動きは、地方議会として常軌を逸しているとしか言いようがありません。

危機に直面しているのは、西宮市政だけではなかったのです。

昨年の兵庫県知事選挙の中で、僕の目から見た真実とは何なのか。

西宮市長の何が不適切な行動だったのか。

今回の志政報告No.25には、これらについて忖度なしで書かせていただきました。

26歳最年少だった僕も、41歳の4期目議員になりました。

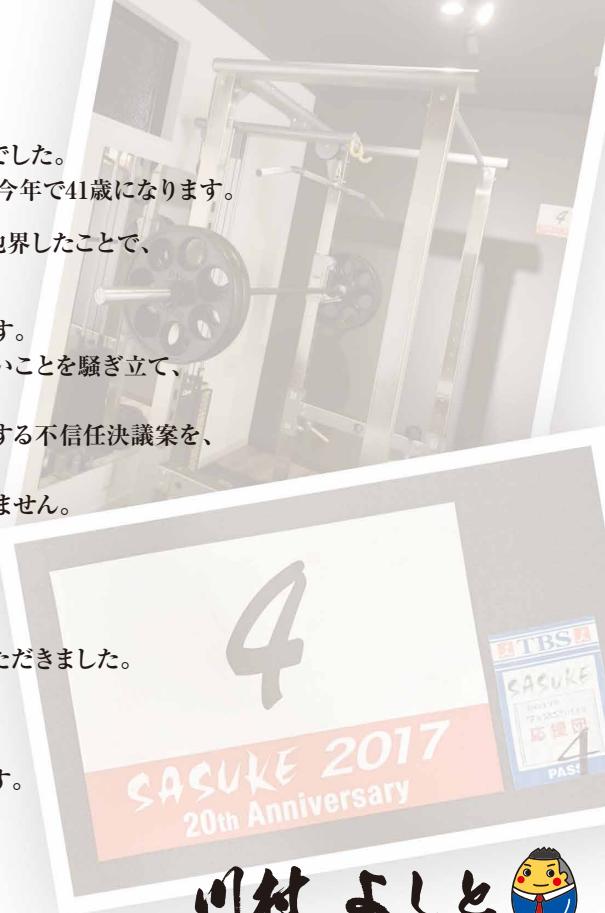
年齢は重ねましたが、「若さ」とは年齢のことではなく、

「志」を行動に変える情熱の大きさをもって測るものだと考えています。

西宮市政はもちろん、

兵庫県政についても不思議なご縁から目を向けるようになりました。

川村よしとの今後の活動に、ご期待いただければ幸いです。



報告その1 | 約950人のうちの4人！
これは何の数字でしょうか？

報告その2 | パワハラ知事？優れた政治家？選挙違反は大丈夫？
川村から見た斎藤さんの人物像を忖度なしで
お伝えします！

報告その3 | 西宮市長こそ公職選挙法違反！？
市長として不適切なことは、
議会でしっかりと取り上げました！

番外編も
あるよ！

志政が
市政を
変える。
西宮市議会議員
川村よしと
41歳
無所属
発行：西宮市議会議員 川村よしと
※掲載内容は、令和7年3月10日時点の情報です。